

C F T ニュース & 息抜き（6月）

全日本コーヒー公正取引協議会（コーヒー公取協）に寄せられた問い合わせなどを、トピック形式で毎月リリースします。参考になれば幸いです。

1. 2024年5月の気になる問合せ

（1） 当社ではドリップバッグをPBで受託しており、表示について幾つか確認したい。

- ① ドリップバッグ5袋詰めの一括表示は、5袋を包む包装が透明で、ドリップバッグの一括表示が見えれば、外装に一括表示をしなくてよいか。
- ② ドリップバッグの生豆生産国が時々変わるので、生豆生産国と賞味期限について、ドリップバッグに表示箇所を下部記載とし、ジェットプリンターで印字表示してもよいか。
- ③ ドリップバッグに販売者と製造者（当社）名を記載するが、外装にも販売者名を表示してよいか。

⇒ ①について

ドリップバッグ詰合せの外装が透明で、中身のドリップバッグの一括表示事項が確認可能であれば、外装に一括表示しなくてよい。

②について

ドリップバッグに表示箇所を記載し、生豆生産国名や賞味期限をジェットプリンターで印字することは問題ない。外装から表示が確認できる必要あり。

③について

個包装のドリップバッグに販売者と製造者名を記載し、透明な外装に販売者名を記載することはよいが、販売者名が中身のドリップバッグの一括表示事項を遮ることのないよう記載していただきたい。

- (2) ロブスタ高騰に伴い、ロブスタバスケット（ベトナム産ロブスタとブラジル産ロブスタ）を小売製品で検討している。包装機印字では対応ができないので包材に印刷をしなければいけないが、都度、改版が生じるため、生豆生産国名について下記の通り、考えているが問題ないか。

<生豆生産国名>

ベトナム又はブラジル又は他

こちらが不可であれば、コーヒー公取マークを抜けば問題ないか。

⇒ 「又は表示」については、食品表示基準 Q&A で一定の条件下で認めています。

しかし、全日本コーヒー公正取引協議会は発足の起点が使用するコーヒー生豆を消費者に告知するため、1991年に「レギュラーコーヒー及びインスタントコーヒーに係るコーヒー公正競争規約」を策定し、公正取引委員会の認定により創設された経緯があります。消費者庁が原料原産地表示を制度化したのは2017年です。

2年程前に、コーヒー公取協会員社に「又は表示」の製品を販売した社があり、事務局より指摘し、既存包材が無くなり次第旧に復す、との説明を受けています。また、コーヒー公取協の2024年2月21日実施の試買検査会において、「又は表示」でコーヒー生産国名を記載した製品について、「いずれのコーヒーを使用しているのか不明」、との消費者からの厳しい指摘がありました。

御社のご指摘のように、カネフォラ種ロブスタはベトナム産の価格上昇から、ブラジル産ロブスタ（コニロン）が日本でも使えるようになり、相場等の状況により使用したいというアイデアは理解できますが、全日本コーヒー公正取引協議会としては「認める」わけにはいきません。

コーヒー公取マークの有無により「又は表示」の扱いを変える意図はありません。

2. コーヒーを巡るいろんな状況

2024年に入り、日本のコーヒー消費は上向きつつあるが、国際的には少し見劣りするようだ。米国の若者はアルコール離れの傾向があり、特に強い酒は避けられる一方、コーヒーの飲用には関心が高いとのこと。最近では、シングルオリジ

ンのスペシャルティコーヒーに飽き足らず、ブレンドで新たな味を創造して飲む傾向にあるとのこと。

2024 年は米国の大統領選挙で復活を狙うトランプ氏の言動は過激ですが、アルコール忌避者とのこと。米国人には信仰の関係でアルコールを飲まない、刺激物を食べない、自動車などの乗り物は使わないなどなど、教えに背かない禁欲的な生活を送る方がそれなりにいるようです。

信仰別の米国大統領はどのようになっているかをみると、
米国聖公会（英国国教会系 初代大統領ワシントン、41 代大統領ブッシュ（父）など 11 人）、
長老派（カルバン系プロテスタント 40 代大統領レーガン、45 代大統領トランプなど 9 人）、
バプティスト（全浸礼派 42 代大統領クリントンなど 4 人）、
ユニタリアン（三位一体説否定・神は唯一 27 代タフト大統領ら 4 人）、
ノー・フォーマル・アプリアション（信仰不明 16 代リンカーン大統領他 1 人）、
オランダ改革派（26 代 T・ルーズベルト大統領他 1 人）、
カトリック（35 代大統領ケネディ、46 代大統領バイデン）、
メソジスト（43 代大統領ブッシュ（子）他 2 人）、
クリスチャン（所属不明 44 代大統領オバマ他 2 人）、
ディサイプルス（プロテスタント系 36 代大統領ジョンソン他 1 人）、
クエーカー（プロテスタントの一つ フレンド派 31 代フーバー大統領、37 代ニクソン大統領）、
会衆派教会（聖書中心 30 代大統領クーリッジ）となる。

信仰の自由を求め移民した人が多い国らしく信仰は多岐にわたるが、表向きは持つとして信仰のあり方に疑問を持つ大統領もいるようである。

ワシントンに旅行された時、歴代大統領の一覧表（一枚紙）がお土産として販売されているので購入されるとよい。大統領とファーストレディの肖像又は写真が掲載されている。

CFT 子は西部劇を楽しんだ年代であり、ウィスキーをショットグラスで一気に飲むシーンを見てウィスキーに憧れ学生になるとコッソリ買って飲んだが、「不味い」が第一印象であった。もちろん安いトリスである。西部劇のコーヒーは菓缶にコーヒー粉を入れ煮だすもので、不味そうに飲んで粉を唾とともに出すシーンを見ていた。高校生は喫茶店禁止であったが、学生は喫茶店出入り自由で、小生は入りびたり状態であった。喫茶店のコーヒーは西部劇のコーヒーと違い美味しかった。